



GMB 株式会社

2012年3月期第2四半期

決算説明会資料

2011年11月21日・22日



(トリポート型等速ジョイント)

証券コード 7214

<http://www.gmb.jp>

注) 本資料中、当社の業績等に関わる数値は、表示桁数未満切捨て記載しております。



. 2012年3月期上期実績

. 2012年3月期通期見通し

. 上期の総括 & 今後の対応

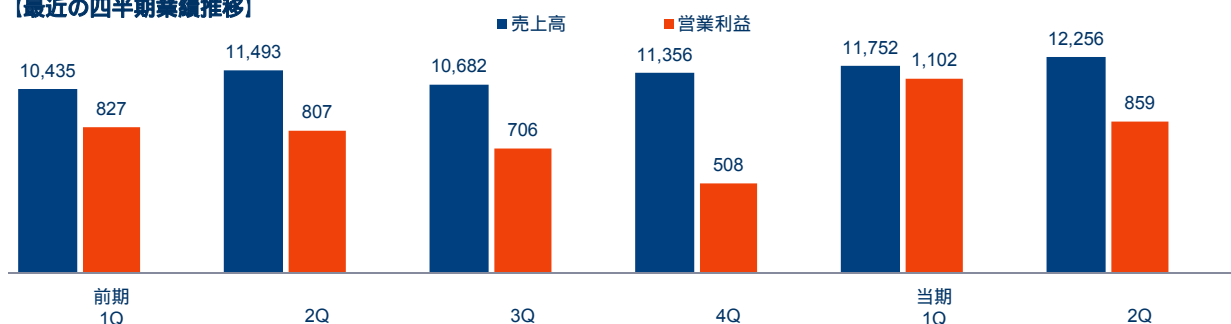
2012年3月期1-2Q 損益実績



(単位:百万円・%)

	前期1-2Q累計		当期1-2Q累計		前期比	
	金額	(構成比)	金額	(構成比)	増減額	増減率(%)
売上高	21,928	(100.0%)	24,009	(100.0%)	2,080	+9.5
売上総利益	4,290	(19.6%)	4,810	(20.0%)	519	+12.1
営業利益	1,645	(7.5%)	1,961	(8.2%)	316	+19.2
経常利益	1,359	(6.2%)	1,663	(6.9%)	303	+22.3
純利益	797	(3.6%)	830	(3.5%)	33	+4.2
EPS(円)	152.99		159.42		-	-

【最近の四半期業績推移】

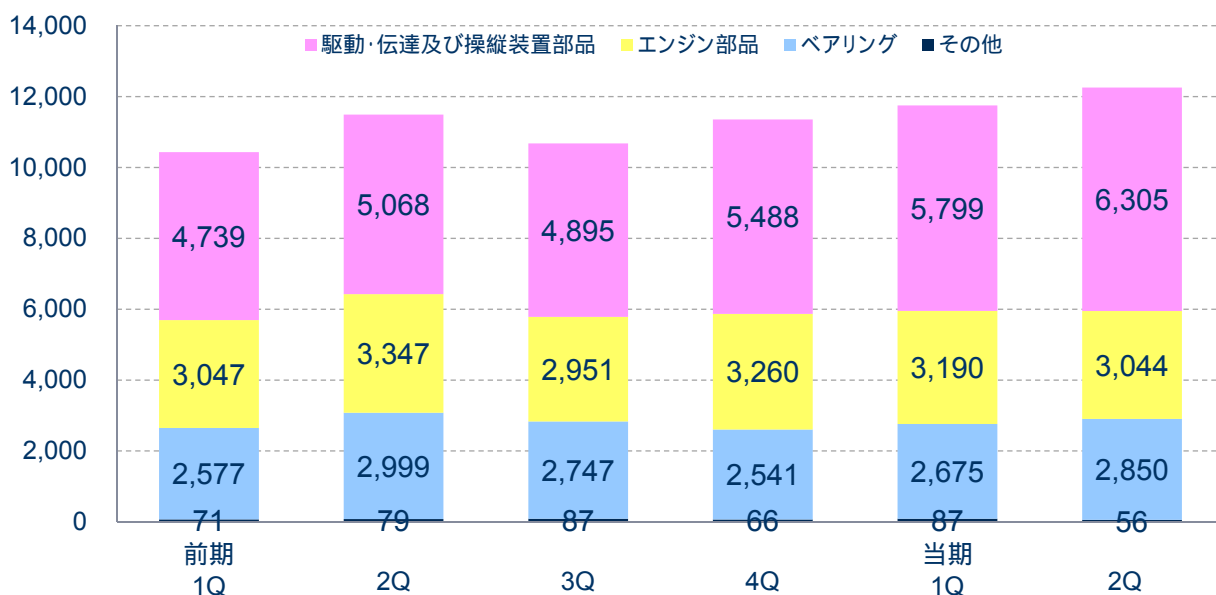


-3-

売上高の品目分類別推移 (四半期毎)



(単位:百万円)



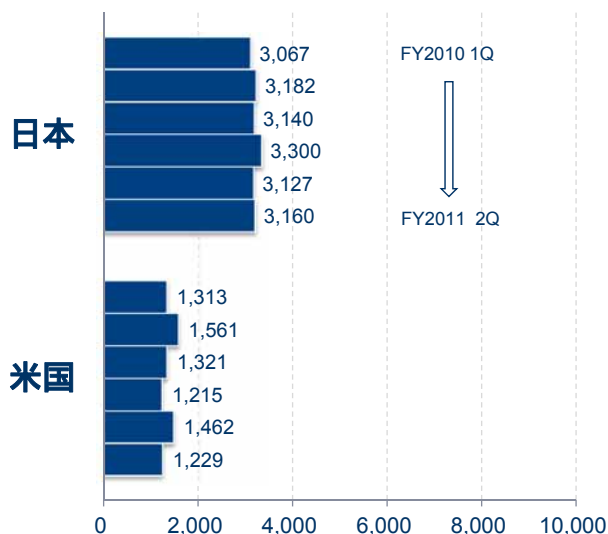
韓国新車用のバルブスプール、ピニオンシャフトなどAT部品や等速ジョイント、欧州向けユニバーサルジョイントが販売増加を牽引。海外補修用のウォーターポンプやテンショナー・アイドラー・ベアリングは苦戦し、エンジン部品・ベアリングは横這い。

-4-

セグメント情報 日本・米国（四半期毎）

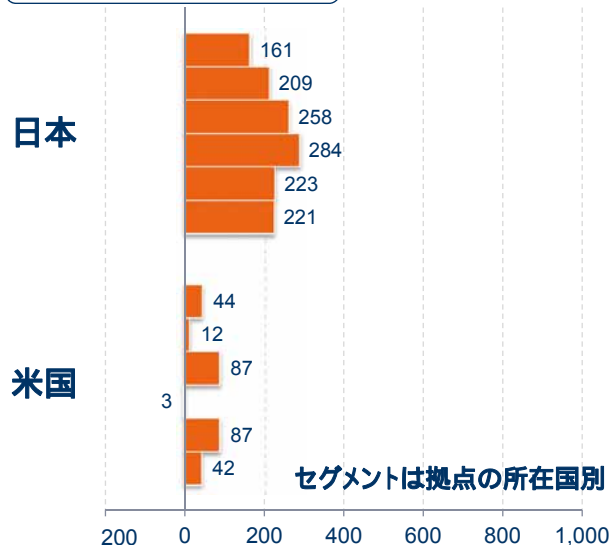


外部売上高



セグメント利益

(単位:百万円)



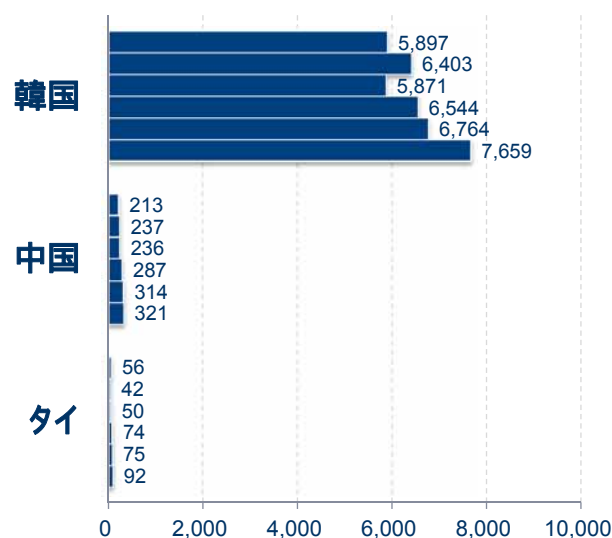
セグメントは拠点の所在国別

日本は、欧州向け新車用部品の販売が増加する一方で、海外補修用部品が伸び悩む。納期対策の輸送コスト増加に対し、海外調達の拡大などコスト削減で利益確保。米国は2Qに入り、補修用ウォーターポンプとテンショナー・アイドラ・ベアリングの顧客在庫調整による販売減少で、前四半期対比減収減益に。

セグメント情報 韓国・中国・タイ（四半期毎）

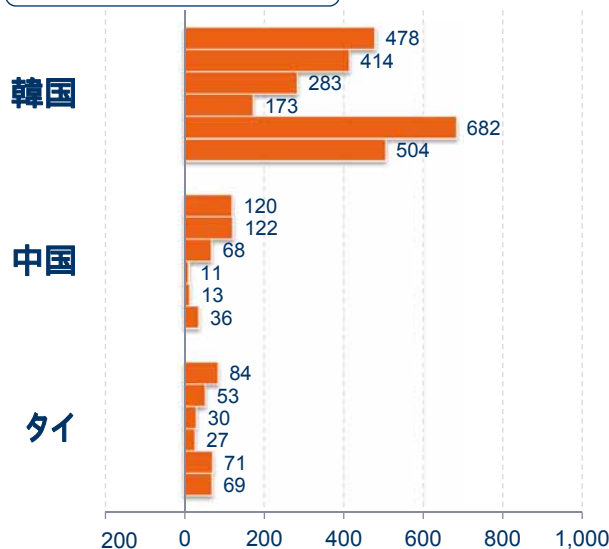


外部売上高



セグメント利益

(単位:百万円)

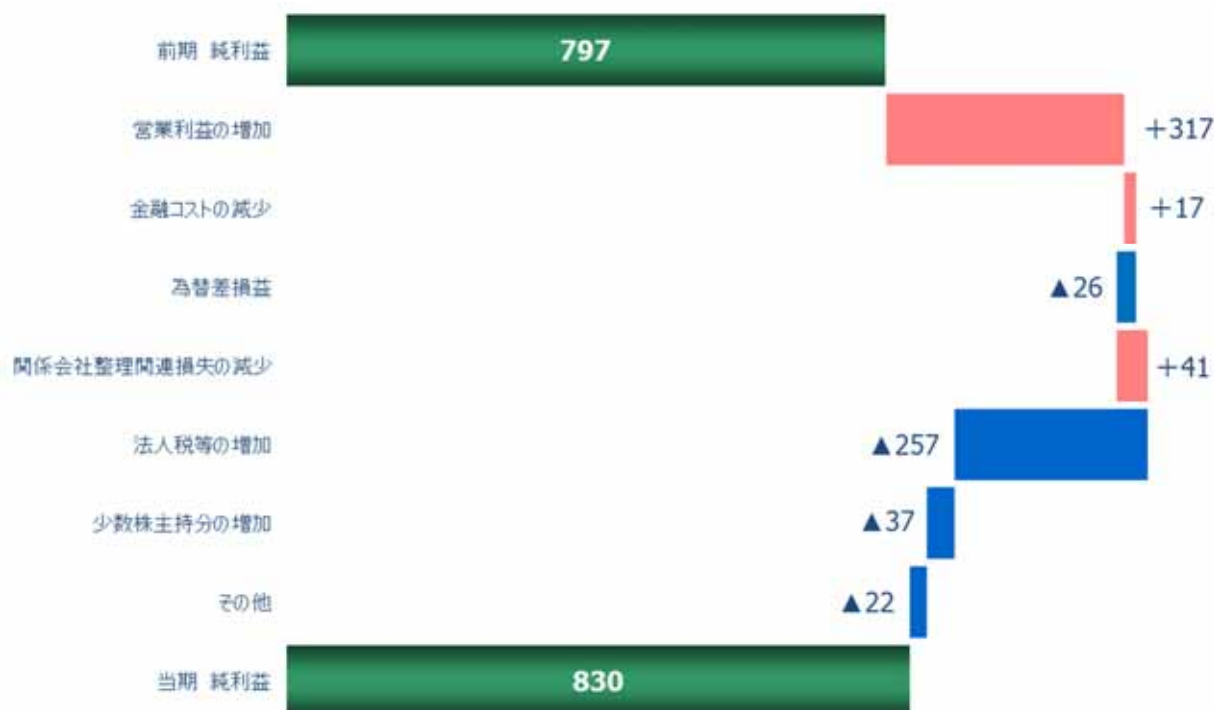


韓国は、パルププール、等速ジョイントなど新車用部品の販売が順調に推移。人件費の季節要因で前四半期比減益となるも総じて、売上増加による増益基調を維持。中国は前期後半から続く素材価格の値上がりにより減益。タイは、昨年未完成の新工場が稼働開始し、生産数量も拡大して採算改善。

営業利益以下の増減要因 (1-2Q)



(単位:百万円)



- 7 -

キャッシュ・フローの実績 (1-2Q)



(単位:百万円)

	前期	当期	増減額
営業活動によるキャッシュフロー	719	962	+ 242
投資活動によるキャッシュフロー	1,642	1,891	249
財務活動によるキャッシュフロー	869	493	375
フリーキャッシュフロー	922	929	7



【 当期の主な増減要因 】

- 営業CF
 - 税金等調整前利益 1,650 百万円
 - 減価償却費 1,153 百万円
 - 売上債権の増加 ▲1,031 百万円
 - たな卸資産の増加 ▲756 百万円
 - 仕入債務の増加 329 百万円
 - 法人税等の支払額 ▲454 百万円
- 投資CF
 - 設備投資 1,696 百万円
- 財務CF
 - 借入金の増加 486 百万円
 - リースバック 283 百万円

- 8 -

. 2012年3月期上期実績

. 2012年3月期通期見通し

. 上期の総括 & 今後の対応

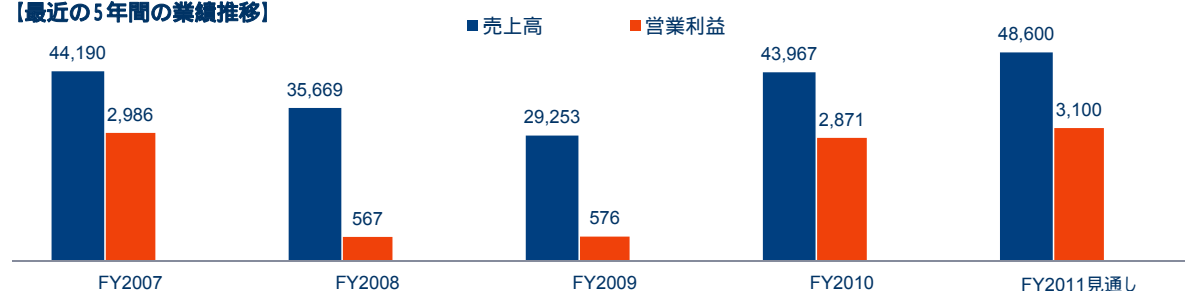
-9-

2012年3月期通期 損益見通し

(単位:百万円・%)

	11/03月期 (通期実績)	12/03月期			前期比
		(1Q-2Q実績)	(3Q-4Q計画)	(通期計画)	
売上高	43,967 (100.0%)	24,009 (100.0%)	24,591 (100.0%)	48,600 (100.0%)	+ 4,633 +11%
営業利益	2,871 (6.5%)	1,961 (8.2%)	1,139 (4.6%)	3,100 (6.4%)	+ 229 +8%
経常利益	2,470 (5.6%)	1,663 (6.9%)	1,037 (4.2%)	2,700 (5.6%)	+ 230 +9%
当期純利益	1,420 (3.2%)	830 (3.5%)	470 (1.9%)	1,300 (2.7%)	▲ 120 ▲8%
EPS(円)	272.49	159.42	-	249.45	

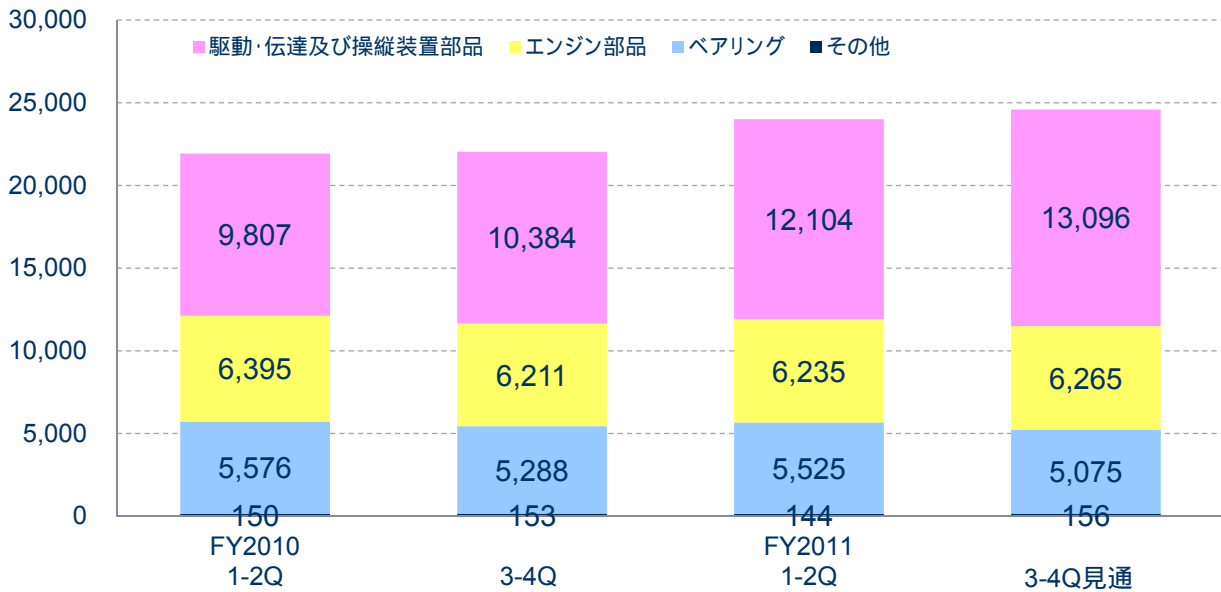
【最近の5年間の業績推移】



売上高の品目分類別見通し（半期毎）



(単位:百万円)



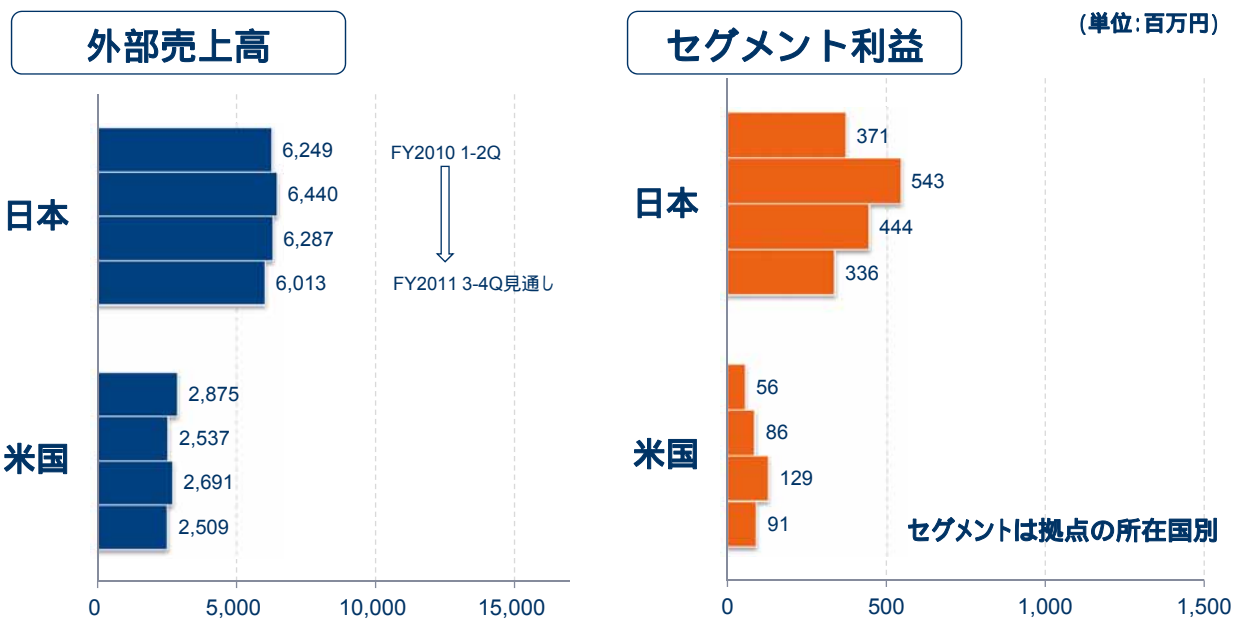
韓国新車用のバルブスプール、ピニオンシャフトなどAT部品や等速ジョイント、欧州向けユニバーサルジョイントが下期も順調に推移見通し。ウォーターポンプは米国の新たなチェーンストア取引開始するも、他地域苦戦で横這い予想。補修用テンショナー・アイドラー・ベアリングは主力の北米市場で調整長引く。

-11-

セグメント見通し 日本・米国（半期毎）



(単位:百万円)

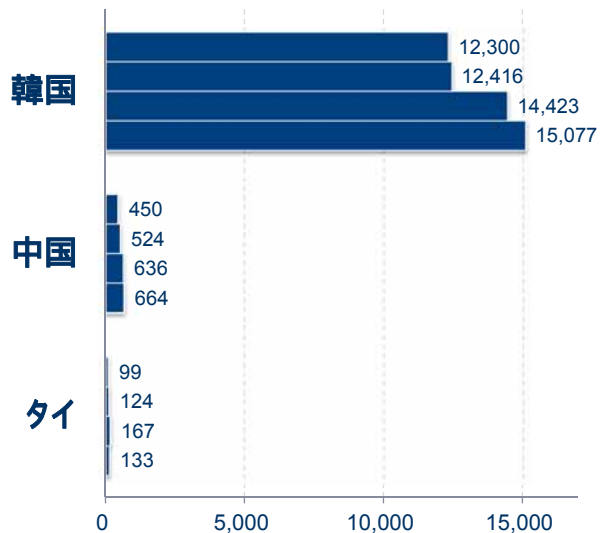


日本は、円高による顧客の買い控えで海外補修用部品の販売低迷つづくため、減収減益見通し。米国も、補修用ウォーターポンプ、テンショナー・アイドラー・ベアリングの顧客在庫調整つづき、利益改善ひと段落。なお、新たな中堅チェーンストアと7月取引開始。

セグメント見通し 韓国・中国・タイ（半期毎）

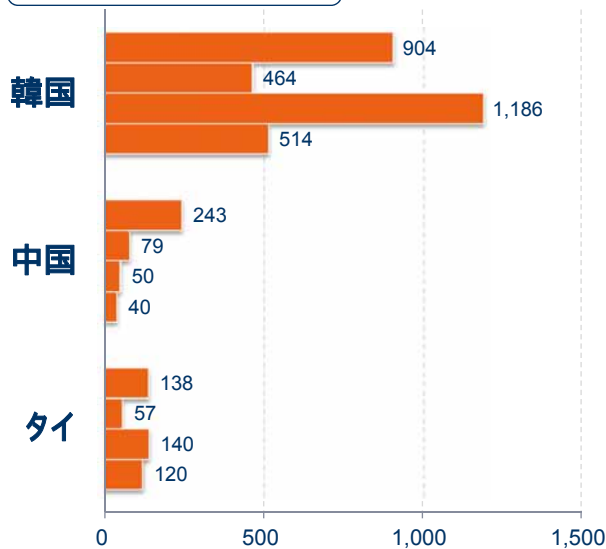


外部売上高



セグメント利益

(単位:百万円)



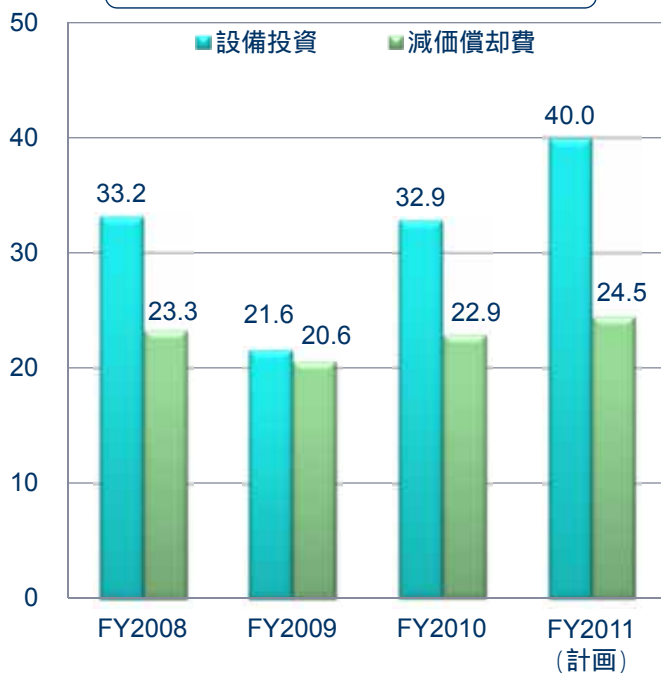
韓国は、引き続き新車用部品販売が順調に拡大する一方で、人件費や調達コストの上昇により下期収益圧迫。中国の青島吉明美机械制造有限公司の新工場フル稼働が期初計画対比やや遅れる。タイの生産拠点は、洪水の直接被害ないが、補修用ウォーターポンプ生産量ダウンにより下期若干の減益見通し。

設備投資・減価償却費



(単位:億円)

設備投資・減価償却費の推移



FY2011 設備投資計画の内訳

	投資額	主な内容
日本	6.5	維持・合理化中心
韓国	20.0	工場増築・増産対応 ・新規開発・更新 等
中国	10.5	新工場建設・増産対応
タイ	3.0	新工場建設・増産対応
計	40.0	

主要グループ企業の計画数値



GMB (単体)

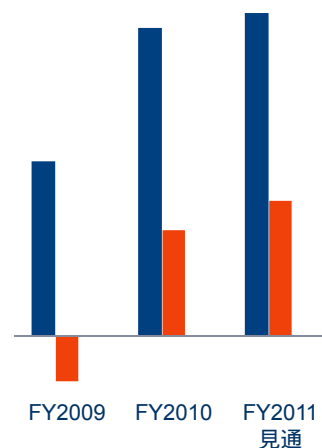
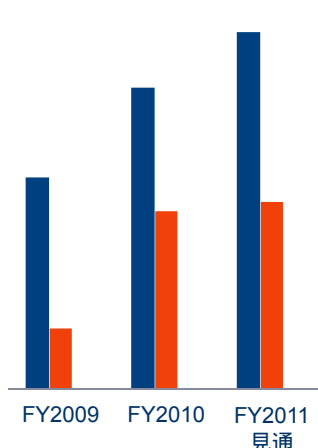
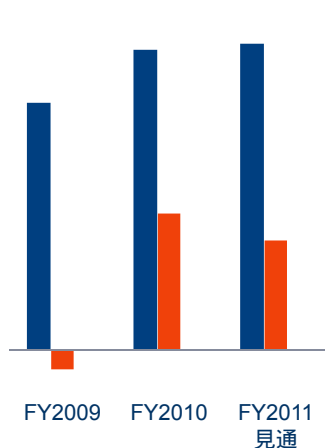
GMB KOREA CORP.

GMB NORTH AMERICA INC.

■売上高 ■営業利益

■売上高 ■営業利益

■売上高 ■営業利益



(単位: 百万円)

(単位: 百万ウォン)

(単位: 百万ドル)

売上高	13,555	16,466	16,800
営業利益	△107	748	600
換算レート	-	-	-

売上高	248,954	354,597	420,000
営業利益	7,106	20,920	22,000
換算レート	0.0736	0.0759	0.0730

売上高	34,889	61,509	64,500
営業利益	△901	2,114	2,700
換算レート	93.58	87.81	80.00

-15-



. 2012年3月期上期実績

. 2012年3月期通期見通し

. 上期の総括 & 今後の対応

-16-

半期ベースで最高益を達成

■ GMBグループトピックス

- 新中期経営計画スタート
- 新車用部品に対して韓国・中国で増産対応
- タイ・韓国・中国の3工場拡張
- 原材料価格の上昇を数量増とコスト削減で吸収
- 東日本大震災・タイ洪水ともに影響軽微

今後の対応 & 中期的な戦略

厳しい外部環境を克服するために

■ 当面の対応

- グループの拡大戦略基調に変化なし
- 海外生産シフト加速
- サプライチェーンへの食い込み
- 資金調達手段の確保

経営の中期的な方向性

- 既存基盤(規模・量産技術)を活かした成長と収益確保
- 今後の成長アイテムの開発と新たな加工技術の確立

- 19 -

GMBの長期ビジョン

10年以内に
売上高
1,000億円体制

世界のトップ
自動車メーカーの
すべてに納入

補修用
ウォーターポンプ
世界一

- 20 -

- 将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- 本資料および当社IRに関連するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

<お問い合わせ先>
GMB株式会社 経営管理室
電話 : 0745-44-1912
Email : ir@gmb.jp